

KOTONI JAZZ

SPECIAL

出演者

KENGO ONO_JSAX / BAND LEADER 小野 健悟

2012年、渡辺貞夫&SAPPORO JAZZ AMBITIOUSに参加、2013年、山下達郎バンドベーシスト伊藤広規と道内ツアーを行う。同年、北海道広尾町ジュニア・ジャズスクールの専任講師に就任。2015年から現在までサッポロシティジャズのプロモーションの他、ジングル楽曲制作を担当する。2020年からはディレクター業も兼任。2023年には札幌文化芸術劇場hitaru主催事業「Creative Art Mix〜RE:BORN〜」のメイン作編曲及び演奏を担当。



HIROE NAKAJIMA_PF 中島 弘恵

2004年晩秋にピアニスト田中朋子に出会い、以降1年半師事。現在は立花泰彦(b)率いる大所帯バンド「Total Knock Out Orchestra」等を中心に活動。「シアターキノ」代表・中島洋が監督を務めた映画作品「Wakka」(2023年公開)では、音楽・サウンドデザインを担当した大友良英と共に音楽で参加。2023年には奥野義典とのデュオ「ふたりごと」、The Interlopersの初作品「The Interlopers Live at Jamusica」、柳真也の「Secret Corner」の計3作のCDに参加。



HIRO KANAZAWA_TP 金澤 緋彩

7歳から中の島小学校金管バンドBECONでジャズトランペットを始める。札幌大谷中学に進学し、音楽科でクラシックを専攻。トロンボーン奏者酒本廣継にジャズ理論を学ぶ。2018年には渡米して、シアトルで本場のJAZZに触れつつTerell Stafford、Jay Thomasに師事。また、Jeff Hamilton、Randy Breckerのプレイに感銘を受ける。Gene Jacksonとの共演も実現させた。2022年シアタージャズライブでは海野雅威と共演。



RINA SAITO_BASS 斎藤 里菜

札幌市出身。15歳でコントラバスを始める。札幌大谷大学芸術学部音楽学科管弦打楽コース卒業。大学進学と同時に北海道大学ジャズ研究会に入学したのをきっかけに、クラシックのみならずジャズを中心に多彩なジャンルでの演奏活動を、市内及び道内のジャズバーやライブハウスで開始。これまでにコントラバスを助川龍、藤澤光雄、飯田啓典、吉野弘志各氏に師事。



MASATO JAIKE_ASAX 蛇池 雅人

北海道苫小牧市生まれ。高校時代にプラスバンドでサクソフーンを手にする。地元大学の学生BigBandに参加。在学中より演奏活動開始。大学卒業後、会社員として働くも30歳より転向。現在札幌を拠点に北海道内各地にて演奏活動を行う。2023年秋、17年振りとなる自己名義のリーダー作「CLASH / 蛇池雅人」を発表。



OSAMU UNO_DRS 宇野 修

札幌市出身。舘山健二氏に師事しジャズ、ラテン等のドラムを学ぶ。2005年渡米、Los Angeles Music Academyでラルフハンフリー、ジョーポーカーカ、シャーマンファーガソンらに師事しジャズを学ぶ。2011年より北海道を代表するジャズピアニスト福居良のトリオに参加。札幌市内外のライブハウスなどで精力的に活動中。



SHOJI SUGAWARA_JB 菅原 昇司

苫小牧出身、トロンボーン奏者、作編曲家。中学生の時に吹奏楽部に所属しトロンボーンを始める。大学卒業後は札幌市内のライブハウスで演奏を始める。様々なジャズプレイヤーと共演する機会を得て自己の演奏の表現の幅を広げる。札幌ジャズアンビシャスに参加。砂川市にある「キッズジャズスクール」の講師。子供たちにジャズ、楽器を演奏する楽しさを伝える活動をしている。



SAYA KAWASHIMA_SOP / GEST 川島 沙耶

北海道教育大学岩見沢校芸術課程音楽コース声楽専攻に進学。同大学院修了。声の可能性を生かし、クラシックだけではなく、ポップスやジャズなどのジャンルを織り交ぜた、クロスオーバーなパフォーマンスにも定評があり、札幌文化芸術劇場hitaruの主催事業「Creative Opera Mix(クリエイティブオペラミックス)」Vol.01〜03で主演を務める。北翔大学音楽科非常勤講師。2023年HTBジルバスターコンサートに出演予定。



2023.12.8 FRI OPEN 17:30 START 18:00 CHIERIA HALL

KU SAPPORO
KOTONI JAZZ